



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION JAPAN WEST ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

理事通信 10月号 2022年

編集 & 発行・西日本区理事事務局

- 理事メッセージ
- 西日本区強調活動（10月）
- 今月の聖句
- 監事・専任委員・特別委員会
委員長紹介
- 各部会報告
- 各部便り
- クラブの活動紹介
- 会員のページ
- キャビネット便り

◇主題 原点を知り将来に生かす！ Know the origin and utilize it in the future!

◇副題 立ち上がりワイズ モットーと共に！ Stand up Y's Men with our Motto!

9月になりました。

京都部が先陣を切って9月3日に対面部会を開催、またメネット委員会になって初めてのメネットの集いも行われました。メネット事業からメネット委員会に替わって最初のメネットの集いでしたが、皆様のご理解を得ながら親睦を深めていかれることと思います。京都部会に参加すると、その力強さに感動します。部会をお世話くださいました皆様に感謝いたします。

17日には阪和部会がハイブリッド開催されました。キャビネットの熊本組は熊本YMCAから、事業主任たちは大阪YMCAから参加いたしました。100名以上が参加し盛会だったことお祝い申し上げます。とやまクラブの川渕映子ワイズの講演「生きるボランティア」をお聴きし彼女の行動力に感銘を受けました。9月24日の中部部会の報告などは11月理事通信で致します。

9月のEMC月間ではどのような企画を立てられましたか？私の熊本むさしクラブでは、設立総会、2年目の年間活動計画書、最優秀クラブ賞を受賞した年のブリテン、戦略2032をテキストにして、設立時から10年までの軌跡を知り、国際本部が示したこれから10年間の戦略について学びました。クラブ創立時のエネルギーを思い出しながら、さらにEMCに挑戦しようと決意を新たにしました。

次週にあった熊本にしクラブは「渾身のEMC例会」と名付け、元EMCアドバイザーの京都トップスクラブ牧野篤文、山下大輔ワイズを講師にお招きし、京都トップスクラブのMCについて学びました。

9月20日の10月理事通信原稿締め切りを前に、台風14号が日本列島を縦断いたしました。皆様の地域では被害はなかったでしょうか？何かありましたら、会長さん、部長さんを通してお知らせください。10月の土曜日は役員会のある日以外はすべて部会が予定されています。皆様と直にお話しできることを心待ちにしています。



第26代 西日本区理事
田上 正



ひとこと 「出かけるタイミングは？」

【一言】先日引退表明された加山雄三さんが奥様の松本めぐみさん（元女優）とTV番組に出演された。加山さんは出かける際にはここまでに出ると間に合う時間を計算し、ギリギリのタイミングまで他のことをされているという。そのため、新幹線や飛行機に何度も乗り遅れているとか。

朝の出勤前にメールのチェックを始めたら、「あなたは加山雄三さんと一緒にね。」とメネットに言われた。自分は加山さんのファンなので光栄に思ったのだが、どうやらお出かけ前のグズグズが気に入らなかつたようだ。急いでパソコンをしまい、「君は松本めぐみさんみたいね」と切り返した。加山・松本さんご夫婦が美男美女でよかったです……。

西日本区強調活動

B F Building Fellowship (ビルディングフェローシップ)

10
月

B F (ビルディングフェローシップ) の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、この基金の充実と活用に貢献しましょう

古切手を集め、皆で一緒に作業して交流を深めましょう。

小田 哲也 国際・交流事業主任
(福岡中央クラブ)

今月の聖句

わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである。

マルコによる福音書 2章17節



「招く人々に」



西日本区チャプレン 立野 泰博

招待状を頂いて出かけていくことがあります。その会に出た時に本当に招かれているのかなと思うことがあります。何のために私は招かれたのだろうかと。逆におもてなしに驚き感激することもあります。招くというのはそこに心があって招くものだといえます。

マザー・テレサの言葉に「訪ねて来た人に、来る前よりもいい気分、幸せな気分になって帰ってもらえるようにしましょう」というのがあります。これは客を招く時の最低限の礼儀でありおもてなしだと思います。マザー・テレサはもう一言付け加えています。「あなた自身が神の優しさを表現する人になりなさい」と。私たちは神の優しさを表現するという視点をもって、招いた人と接することが大切です。招いた人に神が接するようにしなさいと言われるのです。それが神の優しさを表現する人なのでしょう。

聖書に「わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためである」とあります。神に招かれているのは救いを待っている人たちです。その人たちに神の優しさを表されました。

ワイズ活動に招く人たちに、神の優しさを表現できるワイズでありたいですね。

監事・専任委員・特別委員会委員長紹介



財政監事

戸所 岩雄
Iwao TODOKORO

(彦根シャトー)

会長の時 田崎真也 「ワイズがワインを楽しむ会」ワイズメン・メネット・市民併せて 200 名がワインとディナーと語らいを楽しんだ

部長の時 瀬戸内寂聴 「辻説法」禅の名刹「清涼寺」でワイズメン・市民合わせて 600 人が寂聴さんのお話を楽しんだ

理事の時 山折哲雄「日本人のこころと文化」ワイズメン・市民合わせて 1000 名の講演会をびわ湖ホールで企画したがコロナ禍の為に中止打ち合わせを機に、これらの講師の方々と幾度も語らいを持たせて頂いたのは貴重で楽しい経験でした。

趣味 旅行 最近は家内と 1~2 泊のドライブ小旅行が専ら

スポーツ 野球・スキー、テニスは旅行先でやる程度

お茶 様々な流派の茶会・茶事の企画や開催

サロン 文化・歴史を語る「文化サロン」を月 1 回主宰

コンサート 30 名程度の規模のものを年 4 回ほど主催

特技 趣き豊かなまちと素敵な建物・住まいを創ること

好きな言葉 足るを知り、和を以て貴しとなす

座右の銘 自然に在り、大我を生きる

監事の務め

クラブ・部・区での役を務め理事を経験した者が就く監事の役目は区の円滑な運営への助言・督励をおこなうことにあります。私はそれ以上に大切なのは、このすばらしい 団体の活動がより活性化し良き在り様への改革の働きを、法を超えない範囲で喚起し応援することと思い努めています。



行政監事

古田 裕和

Hirokazu FURUTA
(京都トゥービー)

役割紹介

行政監事は西日本区の役員会に出席しスムーズな区の運営が行われているか見守り助言をするという役割です。

ワイズで様々な役割をさせていたことで少しは成長できたかな。そして何よりも西日本だけではなく東日本や外国にも友人ができたことが大きいですね。

趣味、特技 阪神タイガース。
ちょっとだけブルースハープ。

好きな言葉・座右の銘

やってしまった後悔は段々小さくなる、やらなかつた後悔は段々大きくなる。

専任委員紹介

ヒストリアンは、国際や区レベルに置かれる役割で、東西の日本区においても置かれている職制です。西日本区ヒストリアンの主な職務は「・ワイズ活動史などの作成に協力する。・文献などの資料に基づき西日本区ワイズ運動をまとめ後世に伝える。・文献などの整理状況を確認する。」等とされています。今年は西日本区の創設 25 周年の節目の年でもあり、西日本区ワイズ活動史編集委員会が活動史発刊に向けて取り組んでいますので、その一員としても、確実にその役割を担いたいと思っています。



委員会紹介

チャプレンの働きはまず祈りからです。次に理事通信を通してキリスト教理解について書いています。次期役員・主査・会長研修会ではキリスト教理解の時間を 35 分も頂き、少しでもわかりやすく話させていただいている。

ワイズに入会していろいろな人たちとの出会いが増えた。つながりがさらにつながりを生んだ。タイ若竹寮支援、フィンチャノンさん大学法学部進学支援、こども食堂などにおおくのワイズ、ワイズメンから支援を頂いた。現在もこども食堂には物品の支援だけでなくボランティア活動にも参加してくださっている。

チャプレン

立野 泰博
Yasuhiro TATENO
(熊本ジェーンズ)

趣味、特技 陶芸 自分で使う食器をつくる

特にピアマグを

歩くこと 毎日 1 万歩を歩く

好きな言葉・座右の銘 神への素心

* HANDBOOK & MEMBERSHIP ROSTER

2022 ~ 2023 西日本区ロースター正誤表

p 31 クリスチャニティー委員会

チャプレン 立野 康博(誤) → 立野 泰博(正)

ロースターに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

ワイズ・YMCAパートナーシップ検討特別委員会 委員長

田上 正
Tadashi TANOUYE
(熊本むさし)

本委員会はワイズと YMCA が互いに信頼するパートナーとして、協力関係を強化して、ともに成長・発展することを目的として東西日本区に 2019 年 11 月に作られました。西日本区からは原則として 3 名の委員で理事が幹事（委員長）を務めることになっていますが、今期は 5 名で務めています。

前年度から始まった Y's×SDGs Youth Action2022 は東西ワイズ・YMCA が資金を拠出してユースの SDGs の活動を支援するものです。この委員会は 2022-2023 年度を最後に解散しますが、次の展開が期待されます。

監事・専任委員・特別委員会委員長紹介



鉄谷 明
Akira TETSUTANI
(大阪サウス)

トラベルコーディネーター

委員会紹介

トラベルコーディネーター（TC）の役割は国際協会からのBF代表（Building Fellowship）や賓客が西日本区に来られる時に日程調整やお世話担当を総合的にコーディネートすることです。この2年半はコロナ禍で来日される方々も多かったです。今年度からは来日される方が増えそうです。

ワイスメンズクラブに入会して間もなく35年が経ちますが、多くの先輩や仲間に加えて海外のワイスとの交流もあり私の人生に多くの示唆を教えてくれました。ワイスの仲間に有り難うと申し上げます。

趣味、特技 特技はありませんが、趣味は食べ歩きや旅に出ることです。

好きな言葉・座右の銘 好きな言葉は「有縁有情」人との出会いを大切にするという意味の私の造語です。これからも出会いに感謝し、大事にしたいです。

ワイス将来構想特別委員会 委員長

委員会紹介

西日本区発足以来20年間の会員減少による衰退傾向に歯止めを掛け回復を目指す「新生ワイス起こし運動」を提唱して会員への啓発活動を開始、状況の違いがある9部のすべてに実働チームの設置を依頼して、会員へのアピールにも努力してようやく運動が動きかけたところに、コロナ禍の影響を受けて、会員増強どころか今なお減少の状況にあることに対し、改めて現代社会におけるワイスの存在意義を問い、新たなワイス運動の方向を確立するため「パスプランディング小委員会」を設置して活動を開始している。なお、委員会は目的を果たすため6年任期が1年延長されている。

ちょっとどころか52年の長きワイスライフにおいて、数え得ない素晴らしい関係を築かせていただき、喜怒哀楽の世界での貴重な学び、喜び、感謝の心で自己研鑽の恩恵を受けたことを心底より嬉しく思っています。ワイス温泉に浸かって言えることはただ一つ「奉仕されているのは自分の方だ」ということ。

趣味、特技 何をやっても続かない趣味の世界の自分自身にはあきれるばかり。不謹慎ながらワイスが自分の貴重な趣味というべきかと思っている。米寿の老体が目指すは百寿の目標と、この一年は毎朝近くの竹林でポールウォーキングを楽しんでいる。

好きな言葉・座右の銘 「われ他の中にこそ生きてあれ」を生訓として、これを支える言葉が沢山ある。「自利とは利他を言う」「喜べば喜び神が喜んで喜び集めて喜びに来る」「苦中味樂」「人生に特効薬はない。一つひとつの積み重ねの上にしか花も実もならない」「人生はただ一度なるもの」「人間本来無一物」「欲深き人の心と降る雪は積もるにつれて道を失う」



田尻 忠邦
Tadakuni TAJIRI
(大 阪)

YMIワールド翻訳編集委員会 委員長

委員会紹介

YMIワールド翻訳編集委員会は、その名通り年4回発行されるYMIワールドの翻訳作業がメインの仕事ですが、委員長としては、毎月発行される国際会長ニュースの翻訳作業も担当しています。それに加えて西日本区報の1号の理事方針と3号の一年の振り返りの英訳もしています。翻訳作業が中心の委員会ですが、必要に応じて理事の依頼があれば、オンライン国際会議での同時通訳をすることもあります。

現在、東西日本区合わせて13名の翻訳委員がいますが、東高西低なので西日本区から新委員が誕生することを待ち望んでいます。

私は、2002年から2013年まで大阪YMCAの職員として大阪ワイスメンズクラブの担当主事を務めさせていただきました。一番記憶に残っているのは、2004年にアフガニスタン難民支援を目的として「アーラブピース」という聴覚に障害のある装具士が、地雷で片足を失ったアフガン難民の少女のために義足を製作する映画の自主上映会を開催したことです。

ワイスメンは、担当主事のやりたいことを応援しなければならないとのことで、メンバー全員が、中西部と阪和部の各クラブの例会を訪問してチケット販売をしていただいた結果、約70万円を日本YMCA同盟に寄付することができました。

趣味、特技 趣味：家庭菜園、映画鑑賞 特技：英会話
好きな言葉・座右の銘 「どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙Ⅰ:18



森田 恵三
Keizo MORITA
(京都ウエスト)

ワイス将来構想特別委員会 委員長

委員会紹介

西日本区発足以来20年間の会員減少による衰退傾向に歯止めを掛け回復を目指す「新生ワイス起こし運動」を提唱して会員への啓発活動を開始、状況の違いがある9部のすべてに実働チームの設置を依頼して、会員へのアピールにも努力してようやく運動が動きかけたところに、コロナ禍の影響を受けて、会員増強どころか今なお減少の状況にあることに対し、改めて現代社会におけるワイスの存在意義を問い合わせ、新たなワイス運動の方向を確立するため「パスプランディング小委員会」を設置して活動を開始している。なお、委員会は目的を果たすため6年任期が1年延長されている。

ちょっとどころか52年の長きワイスライフにおいて、数え得ない素晴らしい関係を築かせていただき、喜怒哀楽の世界での貴重な学び、喜び、感謝の心で自己研鑽の恩恵を受けたことを心底より嬉しく思っています。ワイス温泉に浸かって言えることはただ一つ「奉仕されているのは自分の方だ」ということ。

趣味、特技 何をやっても続かない趣味の世界の自分自身にはあきれるばかり。不謹慎ながらワイスが自分の貴重な趣味というべきかと思っている。米寿の老体が目指すは百寿の目標と、この一年は毎朝近くの竹林でポールウォーキングを楽しんでいる。

好きな言葉・座右の銘 「われ他の中にこそ生きてあれ」を生訓として、これを支える言葉が沢山ある。「自利とは利他を言う」「喜べば喜び神が喜んで喜び集めて喜びに来る」「苦中味樂」「人生に特効薬はない。一つひとつの積み重ねの上にしか花も実もならない」「人生はただ一度なるもの」「人間本来無一物」「欲深き人の心と降る雪は積もるにつれて道を失う」



連絡主事
有田 征彦
Yukihiko ARITA
(横浜とつか)

2016年から約2年、西日本区担当主事の役割を担当させていただき本年度、再びお世話をします。本年度はワイス100年、そして東西交流会も企画されています。キャビネットの皆様と各クラブ担当主事をしっかりと繋ぎ、ワイスとYMCAのより深いパートナーシップのための一助となればと思います。

2016年にYMCA同盟に赴任するまで横浜YMCAに勤めていましたが、それまではワイスとの関係はありませんでした。YMCA同盟に赴任し、西日本区の担当主事や、パートナーシップ検討委員会で本当に多くのワイスメンの皆さんと関わりを持つことが出来ました。その一つひとつのが関係こそ、私の財産です。

常に感謝の気持ちを忘れず、時には白熱した議論を交わし、時には楽しく懇親を深めながらポジティブネットのある社会の実現のために進みたいと思います。

趣味、特技 出身が離島（新潟・佐渡島）で、幼いころから海のある生活が当たり前で、今では神奈川・茅ヶ崎に移り住み、サーフィンや釣りが主な趣味となりました。YMCA同盟のある都内、新宿区への通勤は2時間弱と大変ですが、それでも週末は海のある生活を楽しんでいます。

好きな言葉・座右の銘 “don't worry be happy” レゲエ界のレジェンド、ボブ・マーリーの代表曲のタイトルです。日本語にすると『よくよせずに、楽しくやろう』や『心配せずに、ハッピーに行こう』という感じでしょうか。とかく現代の社会は複雑化して時間に追われることが多いですが、そんな時こそジタバタしないで、心に余裕をもって、深呼吸するようにしています。

第27回 京都部部会



United by YMCA

～YMCAで、ひとつになる～

部長 石倉 尚

2022年9月3日（日）、それは人生で最も長い一日のひとつでした。午前中は、京都市国際交流会館で第2回評議会を開催し、全議案が滞りなく可決承認されました。午後からはウエスティン都ホテル京都に会場を移し、コスモスホールにおいて「京都部ネットの集い」が開催され、西日本区ネット委員会代表吉本典子様より今期のネット活動についてのお話をいただいた後、ホテルのキャピテン川筋一司様よりエレガントマナーについての手ほどきを享受しました。ご参加いただいたネットの皆様は、ネット活動の必要性と共にご自身のエレガントさに、より一層磨きがかかるのではなかろうか。

いよいよ本日のメインイベントである部会の開催です。会場となる瑞穂の間は、御来賓の京都YMC A総主事 加藤俊明様、西日本区理事・田上正様をはじめ総勢 387名の登録で満杯です。バナーセレモニーでは、京都部部旗と17クラブのバナーが壇上を飾りとても感動的でありました。御来賓からのご祝辞では、私の主題にも触れていただき本当にありがとうございました。この部会の開催で京都部のワイズメンが間違いなくひとつになれたと感じました。

部会の開催においては、コロナの第7波に翻弄さながらもリアルでの開催が出来たこと、それに賛同いただけたことは感謝のかぎりであります。多くの登録をしてくださった西日本区の皆様をはじめ、Y Y Yフォーラムに登壇していただいたリーダーOB・OG、先輩のお話を聞きに参加いただいた現役リーダーの皆様、私共の要望に応えて運営に携わってくださったホテルの皆様、そして長きにわたりこの部会を作り上げていただいたホストクラブであるキャピタルの皆様のお蔭をもちまして盛会裡に終えることができました。本当にありがとうございました。

まだまだ他の部会が開催されますが、どの部会も盛会になることを心よりご祈念申し上げます。



「つながる」から「つなげる」へ

部長 正野忠之



9月17日（土）午後3時より阪和部部会を行いました。ご存じのように対面開催からオンラインへ方式を変更しての開催です。部長として部会をどう開催するかは考えるところですが、新型コロナウイルス感染状況を考えてのオンライン開催は、ホストクラブである大阪泉北クラブの協力なしではできることでした。また、偶然にも大阪YMC Aとオンライン業者による初めての業務提携が後押しをしてくれました。元からメインスピーチはとやまクラブ在籍の川渕映子ワイスにお願いすると決めていましたが、少人数でも大丈夫と言って下さったことも支えでした。

部会には懇親・懇談という目的と区やYMC A、部からの情報発信という目的があると思います。ですので、延期や中止は考えていませんでした。期初にやる理由があると思うのです。終わった今だから言えることですが、オンラインでやってみたいという思いもありましたので、イメージはできていました。部会を中継するのではなく、オンラインでできる部会をやりたい。そんな想いでいたが、1ヶ月での方向転換は部会実行委員会皆さんに相当な負担をかけてしまいました。紙面を借りて、お詫びとお礼を申し上げたいと思います。

部会の構成を3つに分けました。「阪和部の時間」「YMC Aの時間」「西日本区の時間」です。私は部会のあり方がこの3つで構成されればといつも思います。「阪和部の時間」として講演いただいた川渕映子さんの話は、聴く人たちの心を打ちました。ボランティアのあるべき自然な姿を語っていただいたのではないでしょうか。



「YMC Aの時間」は、阪和部が大阪・奈良・和歌山の3つのYMC Aをサポートしていますので、それぞれをアピールしていくだけだと設けました。

最後に「西日本区の時間」を設けたのは、我ながら正解だったと思います。大阪に「ノリ」は欠かせませんが、ノリ良く、4人の事業主任さんにずいぶん盛り上げていただきました。田上理事と共に事業のアピールを事業主査とともに十分していただけたのではないかと思います。

課題もありましたが、阪和部らしい部会ができたのなら、オンラインというwithコロナ時代の部会ができたのなら、次を担う部長に「承」ができたのではないかと思います。閉会の挨拶を務めた内藤次期部長の姿が輝いて頬もしく見え、私としては心地良かったです。

山田部会実行委員長と筆耕委員会および運営に携わった皆さん、ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。感謝申し上げます。



各部便り

中部

3年ぶりの名古屋YMCA大会を開催！　書記　荒川恭次



9月10日、名古屋YMCA大会が3年ぶりの対面・オンラインで行われました！テーマは「もっと知って繋がろう！今から未来へ～All Nagoya, All Together～」第一部の礼拝では、南山教会牧師、村山先生から、説教題「幸せなら態度でしめそう」のお話をいただきました。坂本九さんの「幸せなら手を叩こう」の元歌があったとは驚きました。

第二部では、ユースボランティア認証式、YMCA報告に続いて公益財団法人、学校法人それぞれの

場で普段の様子やどんな働きをしているのかを紹介されYMCAへの理解を深めました。そして名古屋YMCAをサポートするワイズメンズ4クラブ、ユースリーダーの活動状況も紹介されました。

YMCA職員、ユースリーダー、ワイズメンが直接会って同時間を共有できたことは大きな成果でした。Y Y Y構成の大会実行委員会の企画演出お疲れさまでした。



びわこ部

滋賀YMCA アドベンチャー風の谷キャンプ場開設ワーク

部長 林 宏一

2022年6月26日早朝、滋賀県多賀町の緑豊かな山間部にある当キャンプ場に滋賀YMCAスタッフ・リーダーとびわこ部のワイズメン・メネットが集結し作業を行いました。通路・広場などの草刈り、厨房室は京都YMCA鯖江キャンプ場からの譲渡機器で更新、電気設備・場内階段・カヌー桟橋の修復、テントサイトには立派な基礎を設置、池周囲の遊歩道もほぼ開通しました。昼食には恒例の美味しいカレーライスを作っていただき、みんなで堪能しました。午後3時に途中怪我人もなく開設作業を無事終了しました。



各部便り

阪和部

EMC シンポジウム & iGo 勉強会

部長 正野忠之



8月28日（日）大阪南 YMCAにおいて、対面とオンラインの併用で、EMC シンポジウムと国際・交流事業「iGo」の勉強会を開催しました。2事業の同日開催は、部長として試みたいことのひとつでした。Zoom というコロナ禍で得たツールがあるからこそできることです。

午前 10 時半から 12 時までが EMC シンポジウムの時間です。塚本勝己 EMC 事業主任を迎える、会場に 17 名、オンラインに 12 名が参加。寺岡 EMC 事業主査の進行で次期部長時代に注目したお二人、和歌山クラブの直前部長、安藤元二ワイズと、奈良クラブの新会長、四本英夫ワイズによる対談を行いました。安藤ワイズはリーダーOBとして、四本ワイズはビジネス界出身のワイズとして、ともに入会まもないワイズメンですが、それだけに阪和部に新しい風を吹かせてくださることを期待し、実現できた対談でした。起承転結・・・新しきを知る場になったのではないでしょうか。



講評で塚本事業主任に語っていただきました。ワイズになる良さ・・・「自己研鑽ができる」「YMCA に関われる」「仕事につながる」「地域奉仕ができる」「知り合いが増える」・・・参加された皆さんが熱心にメモを取っていたのが印象的でした。



午後は「iGo 勉強会」を福岡から小田哲也国際・交流事業主任にオンライン参加いただき、坂本智国際・交流事業主査に進行で全員が視聴しました。「iGo」という新しくできた事業を期初に理解することは重要だと思っての企画です。これも気軽にできるオンラインならではだと思います。約 45 分、他の国際・交流事業も含めて話していただきました。Zoom 設定の不具合という課題もありましたが、目的は達せられたのではないかと思います。

中西部

第 1 回フリートークの会

部長 福島眞一

9月19日開催のチャリティーランを部長便りに書く予定でしたが、台風 14 号で残念ながら中止になりました。なので、8月27日に開催したフリートークの会を部長便りに投稿します。

今期の中西部運営のキーワードは、「楽しい！」と「コミュニケーション！」です。評議会を開催しない月に“フリートークの会”を開催することにしました。メンバーは、部のキャビネットとクラブ会長さんで、時間は 1 時間です。これから、イベント情報の交換や、部行事の進め方の意見交換が主な議題です。肩肘をはらず、ざっくばらんに意見交換が出来ました。



10月8日開催の中西部部会の進捗状況、9月19日開催のチャリティーラン（台風 14 号で中止になりました。）、10月1日開催の隠れキリシタン遺跡巡りハイキング（センテニアルクラブ主催）、11月5日開催の大坂なかのしまクラブ主催の杉浦眞喜子ワイズと吉田由美ワイズのお祝いの会、ワイズ 100 周年記念事業への中西部としてどう取り組むか、などを話し合いました。出席者が各クラブに持ち帰って話が膨らむのを期待しています。



当日開催された淀川花火大会 ZOOM しながら花火鑑賞

大阪土佐堀クラブ

「奥田時夫さんを偲ぶ会」を開催して

大阪土佐堀クラブ 只野未来

去る8月20日、土佐堀クラブ特別例会として「奥田時夫さんを偲ぶ会」が開催されました。コロナ禍でどうなるか不安でいっぱいでしたが、多くの方のご協力のお陰で、奥田さんを思う心のこもった会を無事開催することができたと心から感じ、本当に嬉しかったです。当日も皆さまが自ら動いてくださったおかげで準備にそれほど手間もかからず、皆さん素晴らしい！と感動しました。

開会が近づき、本当にこの会場の椅子がいっぱいになるだろうかとの不安もありましたが、いざ開会の時間になると椅子はいっぱいになり、「ああ、奥田さんは本当に日本各地から愛されていた方だったんだなあ」と感激しました。



奥田さんとの思い出をお話してくださった方々の奥田さんとのエピソードを聴きながら「そんな奥田さんもいたんだ」と新たな発見をしたり、「わかるわかる」と勝手に思いながら楽しくお話を聴いてきました。

奥田ご夫妻がお好きなドリカムの曲をBGMにして、多くの方々が提供して下さった奥田さんの写真を使った映像を流しました。写真の提供をして下さって感謝です。ありがとうございました。自分で作っておきながら、奥田さんの写真の映像を見ながら泣きました。「ああ、奥田さんは本当にいなくなってしまったんだなあ」。奥田さんが写ってる写真には父がいて、工藤さんがいて、3人トリオの写真が多く、当日手伝いに来てくれていた母と弟と「寂しいなあ」と泣きました。父が亡くなつて10年経ちましたが、私にとってのもう1人の父もいなくなった現実に、寂しさが込み上げました。寂しいなあ。岩原コメットのピアノ演奏も感情がこもっていて、成長したなあ！とちっちゃかった大ちゃんが！素晴らしい！頼んでよかったですと感激しました。

工藤さんのお話も奥田さんとのお付き合いが長い工藤さんならではのお話でやはり涙が溢れました。工藤さん元気出してくださいねッ！ 佐野さんと長野さんの演奏は、この会が開催されるなら絶対来て欲しいと思い、お願いすると「ぜひ！」とのお返事。心から奥田さんを思って演奏してくださる方を、私は佐野さんしか思いつかなかったのです。奥田さんとのエピソードや佐野さんのピアノ、長野さんのヴァイオリン、心に染みました。私の涙腺は崩壊しました。

最後の川岸会長の閉会の挨拶も私にはもったいないぐらい褒めていただいて感謝です。来場いただいた皆様にはお一人お一人に奥田さんとのエピソードを聞きたいぐらいでしたがコロナ禍もあり、時間も限られていたので難しかったですが、皆様「良い会だった」と言って頂き、コロナ禍でも開催してよかったと思いました。林さんも担当主事を交代されてすぐでしたのに、ものすごく頼りになりました。ありがとうございました！

最後になりましたが、ご挨拶、お話、演奏をしてくださった、小川総主事、遠藤元理事、元YMCA山岳会赤曾部さん、上村西日本区書記、岩原コメット、



ミヤンマー仲間としての川岸さん、工藤さん、佐野さんと長野さん、土佐堀クラブの皆様、それから「奥田時夫さんを偲ぶ会」を開催させていただいた奥田サト子メネットに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

これからも父 只野準一と一緒にビール片手に乾杯しながら、私たちを見守って下さっていると信じています。「土佐堀クラブに幸あれ！乾杯！」

姫路グローバルワイズメンズクラブ 2022-2023 年度 8月例会

第3回ひとり親家庭のお子様限定「楽しさいっぱいデイキャンプ」報告

日 時	2022年8月 28日(日) 午前 9時30分～午後 5時
場 所	姫路YMCA 太子遊びと冒険の森【ASOBO】(太子キャンプ場)
対 象	ひとり親家庭の小学生(申込み 35名、参加 29名 当日 6名キャンセル) 定員45名
内 容	カヌー・アーチェリー・クラフト・プール・森遊び・飯盒炊さん昼食カレー作り
主 催	姫路グローバルワイズメンズクラブ
参 加 費	無 料 (姫路グローバルワイズメンズクラブが負担)
運 営	NPO)姫路YMCA(協力:姫路 YMCA キャンプリーダーOB 会)
後 援	姫路市、姫路市教育委員会 太子町教育委員会
参 加 者	小学生 29名 姫路グローバルクラブ 5名 姫路クラブ2名 YMCA スタッフ・リーダー・アウルズ 計10名 ゲスト 3名(地域奉仕事業主任・メネット・他1名)

【概略】

コロナの影響を強く受けておられるひとり親家庭の子供さんたちを招待してのキャンプも今年で3回目を迎えました。

色々な生活体験を受ける機会がどうしても少なくなる子供さんたちが、この夏キャンプ場で思う存分遊び、心に残る思い出をしっかり作ってほしいなど願って開催しました。



ひとり親世帯の親へ直接案内することの難しさは変わりません (リーダーによるアイスブレイク)
が、過去2回のデイキャンプの参加者・5月に行ったひとり親家庭対象の「鳥丼弁当無料配布」の方たちへのお誘いなど、少しずつ積み重ねてきた結果もあり、今年は例年以上に多いかなと思いましたが、コロナの影響で当日キャンセルもあって、29名の参加となりました。

【広報活動】

朝日・神戸・リビング姫路の各社新聞の掲載、児童センターなど市の子供施設やフードバンク、子供食堂、学校関係者を通じてのチラシ配布・そして、今年は各学校の校長先生に直接チラシを郵送しました。また姫路ラジオ(FM ゲンキ)にも出演しました。魚住会長と八杉主事が出演し、デイキャンプのご案内と共にワイズメンズクラブや姫路YMCAの働きもお知らせすることができました。

【実施報告】

当日は、天気も良く、元気いっぱい子供たちが集まってくれました。



(リーダーとカレー作り)



(リーダーとプール遊び)



(ボルダリング)



(伊藤事業主任のご挨拶)



(カヌー)

また西日本区地域奉仕・環境事業の伊藤文訓主任が奥様とご参加下さい、私達の活動に対して激励をしてくださったことは感謝でした。

プログラムは、姫路グローバルクラブ魚住会長の開会挨拶で始まり、その後子供たちは、YMCAスタッフ、リーダーのサポートのもと、班に分かれて行動。リーダーとおいしい野外料理(カレー)を作ったり、カヌー、アーチェリー、プールなどを思いっきり楽しみました。



(保護者の皆様のクラフト リースづくり)

今年は、子供さんたちが活動している時間に保護者の方と一緒に何かできないかと考えて、リースづくりを計画しました。当初、興味を持ち残ってくださる方はあまりおられないではと思っていましたが、17名の応募(当日参加 16名)の参加を得て、それぞれ自然

の中の花や松ぼっくり、葉っぱを思いおもいにくっつけて、自分のリースを作られました。ひと時、自分の時間を持てたことを喜んで下さり、うれしく思いました。

終わりの集いで、伊藤主任にご挨拶をいただき、「来年もまた来てくださいね」と締めくくっていただきました。今年は、アウルズ(リーダーOPを中心とした方たち)がキャンプ場の整備を毎週して下さり、トイレ改修、ビザ窓つくりと積極的に取り組んでくださいり、より良い環境の中で、安全に楽しく活動ができました。

このイベントは、地域のニーズにこたえるもので、キャンプ場を持つ姫路 YMCA ならではの活動です。

広報に力を入れることで、YMCA の PR にもなりますし、姫路グローバルクラブが企画し、費用を負担することで YMCA サポートにもなる実り多い活動だと思っています。

来年も、そして回を重ねることによって、ワイズメンズクラブが地域に根ざしていけたらと願っています。

今後、この活動に賛同してくださる方を増やして、EMC にもつなげていけたらと思っています。



報告:8月ドライバー 橋崎恵子



ワイズフラガールズ「フラ・オハナ・コモハナ」

宝塚クラブ 石田 由美子

全ては2年前のコロナパンデミックから始まりました。世界中が動きを止め、日本でも緊急事態宣言が発出され、外へ出てはいけない、人と会ってはいけない、等、初めての事態に戸惑っている日々に、ZOOMによる「わいわいカフェ」が開店しました。

毎週末夜、仕事やワイズの情報交換など、歴代交流事業主任、8名を中心にして生まれた「想定外の交流活動」は困難な時に大きな励みと慰めになりました。

その中で、「ゆみねえ、この機会にフラを教えてよ」と、上村眞智子さんの無茶振り。教える方も習う方も手探り状態の中でスタートしたフラレッスンも早や2年を過ぎました。何しろ西日本区や地域役員等超忙しい人達です。その内もう無理とリタイアするかなと思いつきや、毎月2回、時間をやりくりして3曲を習得し、今は4曲目に挑戦中です。

最初は2021年、ホノルルで開催予定であったワイズ100周年国際大会で西日本区代表として本場で踊る、と言う壮大なモチベーションからでした。行事が次々中止になり、2022年第25回西日本区大会前夜祭が9名のフラガールズ（中部、京都部、中西部、六甲部、瀬戸山陰部、九州部）のデビューになりました。

グループ名はハワイ語で「フラ・オハナ・コモハナ」、西にいるフラを愛する大切な仲間達と言う意味です。前夜祭では参加者の多くが一緒に踊り会場はフラで繋がりました。

そしてメンバーは更にフラが好きになりみなさんに楽しさをシェアしたいとレッスンに励んでいます。

それにしてもワイズの女性達のやる気と根気は只ものではない、スゴイの一言です！



2022年6月10日(金) 西日本区大会前夜祭でデビュー(岡山)

第26回西日本区大会 2023年6月10日(土)～11日(日)



ワイズよかばい！ きなっせ 熊本

キャビネット便り

☆2023年6月10日開催の第26回西日本区大会まであと



今回は熊本城の復旧状況について お伝えいたします。

2016年4月14日21時26分の前震と16日、1時25分の本震で大きな被害を受けながらも、凛として立つ熊本城のその姿に、熊本に住む人々は大いに勇気付けられました。

天守閣、本丸御殿、石垣、櫓の数々など被害を受けましたが、順調に復旧工事は進み、現在までに国の重要無形文化財に指定されている長塀、天守閣が復旧工事を終了しました。

しかし、全ての復旧工事終了はまだまだ遠く2037年度、今から15年後の予定です。



ところが、その復旧工事の様子を間近で見学出来る「見学コースを作ろう」という、とんでもないアイディアが生まれ、実現したのです。その名も本丸内を巡る特別見学通路「空中回廊」。崩れた石垣や櫓の修復作業と凜として建つ熊本城の姿を西日本区大会参加の折に、回廊を巡りながら是非カメラに収めて頂ければ嬉しい限りです。エレベーターも設置しております。



*美味しいもののご紹介

ひともじ
熊本の名物料理と言えば「馬刺し」「辛子蓮根」「一文字のグルグル」。では、お店ご紹介です。

◇「馬刺し」のお店

- ：馬桜下通り店 (熊本市中央区下通 1-12-1 光園ビル 2F 096-355-8388)
- ：熊本郷土料理 青柳 (熊本市中央区下通 1-2-10 096-353-0311)
- ：菅乃屋銀座通り店 (熊本市中央区下通 1-9-1 050-5487-2477 ダイワロイネットホテル熊本銀座通り 2 F)
- ：馬肉料理むつ五郎 (熊本市中央区花畠町 12-11 グリーンホテル B 1 F 096-356-6256)

◇「辛子蓮根」のお店

- ：元祖森からし蓮根 (熊本市中央区新町 2-12-32 096-351-0001 鶴屋店、城彩苑、空港店)

◇「ひともじのぐるぐる」

- ：馬刺しの店、居酒屋さんのメニューにあります

編集後記

今回も、部会報告、部内活動報告満載の「各部便り」をお届け出来ました。西日本区の役員の方々のご紹介も今回で終了です。活動内容とその任に就かれて居る方の人となりが、皆さまにお分かり頂けたかと思います。

会員の方々から趣味のサークル活動などの原稿、写真、俳句、川柳などの投稿をお待ちしています！

M.U